



(左から)野志市長・戸館さん・寺谷さん

934 ☎ 文化・ことば課
1 2 8 7
2 948 6 6 3 4
6 6 3 4

「地域」の宝が何かを
「ことば」の宝が何かを
「ことば」の宝が何かを
「ことば」の宝が何かを

3月に策定した市文化芸術振興計画の現に向けて、取り組みを始める「(仮称)松山ブンカ・ラボ」のディレクターで愛媛大学助教の戸館止史さんと、市文化創造支援協議会会長で愛媛大学教授の寺谷亮司さんが6月12日、野志市長を訪問しました。

市民全員が「まつやま文化人」に 「(仮称)松山ブンカ・ラボ」の ディレクターが市長を訪問

保護者のための就活セミナー「就職活動の変化と課題」 (若者のUターン就職啓発事業)

全国の就職活動に精通した講師と県内で学生を支援している講師が、保護者世代とは大きく変化した就職活動の最新情報や県内の就職状況などを交えながら、就職活動を迎える子どもたちとの関わり方などを分かりやすく伝えます。



昨年度のセミナーの様子

日時 9月22日(土)14時～16時30分 (受け付けは13時30分～)
会場 市青少年センター (築山町) 3階大ホール
対象 就職活動中の学生の保護者または将来就職活動予定の学生の保護者
定員・料金 200人 (先着順)。無料
申し込み 9月14日(金) までに、二次元コード受け付け専用フォーム・電話・ファクス・eメールで、氏名、電話番号、eメール、イベント名「保護者セミナー」を(株)スイッチカンパニー「若者のUターン就職啓発事業」係 ☎992-9600・☎992-9608・✉matsuyama@switch-net.co.jpへ (電話受け付けは月～金曜日10～17時)
☎シティプロモーション推進課 ☎948-6707・☎934-2578



二次元コード

市制施行130周年記念事業

『“130”でつむぐ松山』作品募集

来年で市制施行130周年を迎えるにあたり、「未来にのこしたい松山の『温かさ』」をテーマに、130平方メートルに絵やことばを描く「はがき部門」と130マスに言葉をつむぐ「ことば部門」の2部門で、作品を募集します。入賞者には表彰を行い、賞状と副賞を贈呈します。

対象 小学生の部＝市内の小学校に通う児童 ▶ 中学生の部＝市内の中学校および中等教育学校前期課程に通う生徒 ▶ 一般の部＝本市にゆかりのある人 (未就学児を除く)

申し込み 9月7日(金) (必着)。応募作品を〒790-8571企画戦略課『“130”でつむぐ松山』募集』係へ。

※応募用紙は、市政コーナー (市役所本館1階)、支所にあり。詳細は市ホームページを確認

☎企画戦略課 ☎948-6213・☎934-1804



二次元コード

福祉総合窓口の申請届出窓口を総合窓口センター (市民課) に移設します

7月17日(火)から別館1階の福祉総合窓口の一部を市役所本館1階の総合窓口センター (市民課) に移設します。福祉を含めた手続きがワンフロアで受け付けできるようになります。また、死亡に伴う主な申請手続きについて、申請書の氏名、住所などの記載を簡素化しました。手続きに必要な書類は今までどおりです。*ただし、一部の手続きについては、担当課へご案内させていただきます。ご了承ください。

☎保健福祉政策課 ☎948-6823・☎934-1832

笑顔de婚活まつやま巡り愛プロジェクト

「笑顔のめぐり愛恋活塾 & 出会いde恋活」参加者募集

恋愛・婚活・結婚に向け一歩を踏み出したい、そんな独身者のための実践的なセミナーと男女の交流会を開きます。

日時 9月1日(土)10～16時
会場 ベイサイド迎賓館 (梅津寺町)
内容 男女別セミナーやランチビュッフェの後、ゲームやスイーツタイムなどによる出会いイベント (カップリングなし)
対象 市内在住または通勤する20～45歳程度の独身者
定員・料金 60人程度 (抽選)。2,900円 (昼食代含む)
申し込み 8月6日(月)までに「笑顔de婚活まつやま巡り愛プロジェクト」☎https://www.msc-ehime.jp/meguriai/から申し込み
※ユーザー登録が必要
☎保健福祉政策課 ☎948-6823・☎934-1832、えひめ結婚支援センター ☎933-5596・☎947-4251



二次元コード

大学連携市民講座「大学から見た世界あれこれ」

愛媛大学と坂の上の雲ミュージアムが連携して開催する連続講座。大学の研究者たちが海外調査で得た最先端の知識や世界の現在について学んでみませんか。

日時・内容 下記のとおり。いずれも10時～11時30分
会場 坂の上の雲ミュージアム (一番町三丁目) 3階会議室
定員・料金 40人 (先着順)。1,200円
申し込み 7月31日(火) (必着)。電話・はがき・ファクス・eメールで、住所、氏名、電話番号を〒790-0001一番町三丁目20番地坂の上の雲ミュージアム事務所 ☎saka-museum@city.matsuyama. ehime.jpへ

日時	演題	講師 (敬称略)
8/5(日)	木と文化	愛媛大学農学部准教授 杉元 宏行
8/19(日)	魚に寄生するウオノエを探してアマゾン川へ	愛媛大学理学部准教授 畑 啓生
9/2(日)	ドイツの「こどものまち」にみる市民性の育成	愛媛大学教育学部准教授 竹下 浩子
9/29(土)	18世紀からのメッセージ～プラハに残されている手書き楽譜をもとに～	愛媛大学教育学部准教授 市川 克明

☎坂の上の雲ミュージアム事務所 ☎915-2601・☎915-3600

補助金交付団体と提案内容 (発表順)

SSDプロジェクト松山「SSD80～楽しく幸せに歳を重ねよう！プロジェクト～」▶松商地域ビジネス科「子供の成長を地域のみんなでお祝いしよう～松商の地域ビジネス科にもお祝いさせてください～」▶STS13 with K「久米っ子わくわくクッキング」▶#ぴあくらぶ「思春期の人を対象とした『ピアカフェ』」▶MBC DESIGN LAB「イチョウアートプロジェクト～城山公園 (堀之内地区) を活用した新たなアートイベントの創出～」▶松山北高等学校生徒会『「ごごしま検定2018」の作成による興居島の魅力発信とCivic Prideの喚起」▶wakuwaku-youth「フェアトレードコーヒー2000杯プロジェクト」▶東雲コミュニティファーム「東雲から広がる地域防災活動」▶松山市立中島中学校「顔晴るイレブン」▶つながる笑顔の輪～三世代交流プロジェクト～▶三津浜お茶クラブ「お茶のふるまいを通じた世代間交流」



野志市長「さまざま

☎市民企画まちづくり課 ☎948 6330・☎934 3115

「SSDプロジェクト松山」の代表者

子どもや若者が自分たちで考え行動する「まちづくり活動」を応援するまちづくり提案制度(次世代育成支援事業補助金)の審査会が6月16日、市保健所・消防局合同庁舎で開催されました。

公開プレゼンテーションによる審査会では、市内に在住、通学している児童、生徒または学生で構成された10団体から、それぞれ提案内容を発表。質疑応答では、8人の学

平成30年度まちづくり提案制度 審査会を実施

